

林

子宮頸がん予防接種事業について

補正予算に計上、11月には実施

市長



林 茂 議員

問 公明党が子宮頸がんワクチンや予防検診費用の公費助成を盛り込んだ予防法案を提出。署名活動、一般質問を通じ、がん抑圧に取り組む中、ワクチン接種に公費助成を行う自治体も6月時点で114自治体に拡大。国としても費用の

三分の1を補助する内容で、来年度予算概算要求に150億円計上している。6月市議会で「子宮頸がんワクチン接種の公費助成を」と質問し、9月補正予算案の中にワクチン予防接種費用として273万円が計上され実施への道が開け

てきた。この事業の具体的な取り組みおよび内容は、市長 ワクチン助成について今回の補正予算案で提案し、11月には実施できるよう予定している。内容として中学3年生女子でワクチン接種にかかる費用は約1万5000円で、この内



接種機関の一つの南丹病院

常任委員会活動報告

▼厚生常任委員会

7月9日

カンポリサイクルプラザ(株)で焼却炉内のフィルターに関するトラブルが発生し、緊急に委員会を開催しました。

トラブルの内容は主にバグフィルターの破損によ

るもので、最終段階に設置

されている活性炭フィルターによってダイオキシン類の流出を防ぐことができたとの説明でした。

環境への影響は皆無でしたが、地元住民の皆さんに不安を与えたことは否め

ません。

今回の委員会において、再発防止策をはじめ、施設の管理運営等に厳しい質疑が集中しました。所管委員会として、今後の動向を厳しく注視していきます。



カンポリサイクルプラザ(株)

人事案件

◆固定資産評価員

園部町半田

松田 清孝氏

◆人権擁護委員候補者

八木町鹿草

畑 輝雄氏

▼産業建設常任委員会

6月28日

管内の現地調査を実施しました。日吉では農業用道路園部日吉線1工区・2工区、胡麻浄化センター、日吉山の家など8カ所、美山では和泉バイパス観光交流施設、上水道管路改良事業、美山漁協など7カ所の現状や工事の予定と進捗状況を調査しました。

7月29・30日

三重県名張市では「元氣な地域づくり交付金事業」を視察しました。

この事業は、遊休農地の有効活用を通して、市民を豊かにする都市農業の創造をテーマに、平成18年度から20年度に実施されました。

遊休農地の解消面積を

▼総務常任委員会

8月18・19日

岡山県津山市では、学校給食食育将来計画と市立戸島学校食育センターの運営状況について、また、鳥取県米子市では、市民自治基本条例づくりと市民協働の取り組みについて行政視察を実施しました。

学校給食食育将来計画と食育センター視察

次代を担う子どもたちが楽しくおいしい学校給食を通して、食についての正しい理解と望ましい食習慣を養い、心豊かで健やかに育まれるようにという理念のもとに策定された計画内容を調査したあと、市立食育センターの現地視察を行いました。

自治基本条例づくりと市民協働の取り組みについて

市民一人ひとりが主役となって地方自治を確立し、人権の尊重及び市政に参加する権利などの保障並びに市民主体のまちづくりの実現に向けての条例制定

を目指している状況や、市の職員が中心となり、寸劇を通して市民に協働への理

解を深める取り組みなどを調査しました。



地元食材を使った「せいわの里」のバイキング料理

翌日の三重県多気町では「農業法人せいわの里」を視察しました。この法人は、豊かな資源(原料・技術)を引き継ぎ、次世代に伝えられるよう設立されたものです。

法人が経営する農材料理のバイキング形式の食堂には多くの来客があり、また、豆腐・油あげ・味噌・漬物などの加工品が売られ、体験工房では農材料理や味噌づくりが体験できます。材料等は地元産を使用することで、農地の有効利用につながり、安全安心な食料提供と雇用の場の確保につながっていました。



津山市立戸島学校食育センターの調理場視察



米子市市民協働の視察